

EPISTULA

大分県立芸術文化短期大学広報誌 エピストウラ

こんにちは！芸文短大です。

【特集】新任教員と留学生の紹介



大分県立
芸術文化
短期大学

OITA
PREFECTURAL
COLLEGE OF
ARTS
AND CULTURE

「我们 来自 中国 武汉 请多 关照」(訳:私たちは中国武漢から来ました よろしくお願ひします)
【表紙モデル】国際総合学科:中国武漢市 江漢大学からの留学生のみなさん

EPISTULA

Oita Prefectural College of Arts And Culture
Public Relations Magazine

051

大分県立芸術文化短期大学広報誌 [EPISTULA] 2018年6月10日発行 卷51号 「EPISTULA」:古典ラテン語で"手紙"という意味です。広報室からみなさまへ、芸文短大の"いま"を伝えるお手紙をお届けします。

Present
△ 参加者全員に /
オリジナルグッズ をプレゼント！

INFORMATION

2018 6 JUN. - 9 SEP.

オープンキャンパス

7/15 日・9/16 日 13:00~17:00 (受付 12:00~)

＼ゲイタンをタイケン。／



美術科・音楽科 夏期講習会のご案内

美術科と音楽科では、以下の日程で本学に進学希望の受験生のために、夏期講習会を開催します。
※オープンキャンパスとは別に申し込み必要があります。

本番の試験と同じ環境で実践できるデッサンの「模擬試験」と、デッサンの指導を受ける機会の少ない方に向けた「デッサン入門コース」で実技体験を行います。

日時 7月15日(日) 8:30~11:30 / 作品講評 11:30~12:00
コース ①模擬試験コース (美術専攻・デザイン専攻)
②デッサン入門コース (共通)

対象: 高校生以上(社会人も可) / 受講料: 800円

お申し込み締切: 6月29日(金)
お問い合わせ先: 美術科 副室
TEL 097-545-8548 又は TEL 097-545-8641

音楽科 コース別に本学教員が、マンツーマンで指導します(1回45分の個人レッスン)。また、希望者には音楽基礎科目の指導も行います。

日時 1回目: 7月14日(土)・15日(日) 9:00~17:50
2回目: 9月15日(土)・16日(日) 9:00~17:50

コース ①声楽コース ②ピアノコース
③管弦打コース (受講できる楽器はホームページにてご確認ください)
④音楽総合コース

対象: 高校生以上(社会人も可)
受講料: 4,500円 (45分間のレッスンまたは授業1回)

お問い合わせ先: 音楽科 副室
TEL 097-545-8758

公開授業&芸短オーブンカレッジ

本学では、地域社会と幅広い生涯学習の機会を提供することを目的とした「公開授業」と「芸短オーブンカレッジ」を開講しています。「公開授業」は、大学の講義を県民のみなさまに公開して、学生と机をなべて学んでいただくという制度です。「芸短オーブンカレッジ」は、日々の生活がちょっとだけ贅沢になるような趣味の講座をはじめ、ビジネススキルアップを目指せる実践的な講座まで、本学ならではの個性的な講座を多数取り揃えています。「公開授業」は8月初旬からお申し込み受け付け開始、「芸短オーブンカレッジ」は、現在下記の講座でお申し込みを受け付けております。詳細は、本学HPをご覧ください。

現在
募集中の
講座

①ハイ文化講座 (Part3) ②名作に学ぶ映画鑑賞 ③小学生対象の親子の3Dプリントものづくり教室 ④小学生対象の親子のscratchプログラミング ⑤小学生対象の親子のロボットプログラミング ⑥パソコン実践力アップ講座表計算コース(Excel) ⑦パソコン実践力アップ講座ワープロコース(Word) ⑧中級、上級ビア講座 ⑨声楽個人レッスン ⑩声楽グループレッスン ⑪发声法講座(ボイストレーニング) ⑫オペラ講座(初心者コース、経験者コース)

【お問い合わせ】「公開授業」「芸短オーブンカレッジ」担当(TEL: 097-545-0542)まで、お気軽にお電話ください。

情報を
いち早く
Get!



EVENT CALENDAR

6 JUN.

19日(火)~27日(水)
学内ギャラリー「Gray and stripes(仮)」

7 JUL.

3日(火)~10日(火)
「竹の造形習作展A」

14日(土)~16日(月)
「卒業・修了収蔵作品展」

14日(土)
音楽科 夏期講習会

15日(日)

第1回オープンキャンパス
美術科 公開模擬試験
音楽科 夏期講習会

19日(木)~29日(日)
「ドローイング展2018」

25日(水)
芸短音楽科コンサートシリーズNo.97
「公開研究発表会II~1日目~」

26日(木)
芸短音楽科コンサートシリーズNo.98
「公開研究発表会II~2日目~」

8 AUG.

8日(水)~ 夏期休業

9 SEP.

10日(月)
音楽科 地域巡回演奏会

11日(火)
音楽科 地域巡回演奏会

15日(土)
音楽科 夏期講習会
芸短音楽科コンサートシリーズNo.99
「若さあふれるコンサート
~前期実技試験成績優秀者~」

16日(日)
第2回オープンキャンパス
音楽科 夏期講習会

25日(火)
後期授業開始
後期履修登録開始

※各イベントは変更になる場合があります。



<https://www.oita-pjc.ac.jp>

Welcome!

留学生 6 名がやってきました

本学では、中国武漢市にある江漢大学と交流に関する協定を結び、2013年度から毎年数名の留学生を受け入れています。今年度は6名が国際総合学科で勉学に励んでいます。5月1日(火)、中山学長と留学生が歓談を行い、留学生活への抱負や大分の感想などを語ってくれました。みなさんのコメントを紹介します!

朱 舜さん ◎好きな日本語：一生懸命

早く日本に来ることができる留学プログラムで芸文短大にやってきました。大分はきれいな街並みで、人がやさしいです。さらに上手な日本語を身に付けたいです。

梅 含聰さん ◎好きな日本語：ひかり

芸文短大の先生たちが江漢大学にきて大学の紹介があり、せっかくのチャンスなので芸文短大を選択しました。大分は温泉がとても有名で、とり天はおいしいです。天気が武漢とよく似ています。早く日本語が上手になります。

曾 徳華さん ◎好きな日本語：一期一会

芸文短大の先生が江漢大学にきて芸文短大を紹介してくれて、深い印象に残りました。大分は空気がよくきれいで、武漢に比べて車、道、乗り物は小さく、街や道がきれいだと感じました。人がやさしく、食べ物もおいしい!日本語を専攻し、芸文短大に入って、みんなに会えてよかったです。

張 玉蓮さん ◎好きな日本語：花が咲き、そして散る。星が輝き、いつか消える。

芸文短大専攻の学生なので、日本語を勉強するために芸文短大にきました。大分県は温泉がたくさんありますね。これから1年間どうぞよろしくお願ひします。

吳 炎霞さん ◎好きな日本語：君のことが大好き。

芸文短大は総合的な大学で、たくさん学ぶことができると思い芸文短大を選びました。大分は静かであります。交通費はちょっと高いです。留学はなかなかないチャンスなので、もっといい自分になれるように頑張ります。

陳 銀霜さん ◎好きな日本語：ありがとう!

芸文短大が上手になり、日本のことを身につけたく芸文短大にやってきました。大分は静かできれいな町です。これから頑張ります!



写真左より

[上段]許専任講師、梅含聰さん、曾徳華さん、疇谷教授

[下段]朱舜さん、張玉蓮さん、中山学長、陳銀霜さん、吳炎霞さん

情報コミュニケーション学科

綾部 誠 準教授

Makoto Ayabe



ANSWER

1 大手自動車会社、国際ボランティア(南米)、大学(私立・国立)の教職を経て、2018年に着任しました。専門は社会学で、国際開発論、国際経営論、技術移転論、地域福祉論などの研究テーマを取り組んでいました。

3 大分県は「一村一品運動」発祥の地です。地方都市では今後、持続可能な福祉や経済を達成するため、同運動を再評価すべきだと考えています。多様性を組み込んだ形での地域社会の在り方を研究したいと思います。

2 日本福祉大学では社会人教育を、山形大学大学院理工学研究科では留学生向けの日本ビジネス教育と日本人学生向けのグローバル教育を担当していました。南米では20年以上、スペイン語で高等教育活動を展開しています。

4 世界の動きや変化を意識しながら、地元で活躍できるようなグローカルな人財に育ってほしいと思います。また冷静な判断力と分析力を持つつも、何事にもポジティブに挑戦してほしいと願っています。

ANSWER

1. 経歴
・株式会社 FBS福岡放送 アナウンサー
・日本テレビ網株式会社 NNN24(現 日テレニュース)ニュースデスク(アドコキアリストaffil.)
・TOS テレビ大分 報道部記者兼ニュースレポーター
・大分市広報専門員
(大分市役所 広報広報課所属 嘴託職員)
(市主催のイベントの司会進行をしたり、大分市の情報をブログやツイッターなどで発信)

2. 担当科目
アナウンス講座/広報宣伝論/
時事ニュース研究/ビジネス文書/
基礎演習/卒業研究 他

3 教鞭を執ることが初めてなので早く慣れること、わかりやすい言葉で授業が運営できるよう努力します。若い学生の皆さんに負けないようにさまざまな分野にアンテナを立てて情報をキャッチし、その情報を進路指導などで生かせるようがんばります。



情報コミュニケーション学科

村上 信子 専任講師

Nobuko Murakami

4 今年度から「アートマネジメントプログラム」が発足します。美術科・音楽科・人文系学科の専門の先生方が講師を担当しオムニバス形式などでさまざまな授業を学ぶことができます。私も委員を担当させていただき皆さんと共に学習したいと思いますのでぜひご参加ください。お待ちしています。

特集

新任の先生方を紹介します。

今年度、4月から新たに4名の先生が本学に着任されました。

これまでの経験や、これからの意気込みを伺いました。

\ QUESTION /

1

経歴・専門分野・
担当科目を
教えてください!

2

芸文短大に
着任される前は
どこで何を
されていましたか?

3

新天地で
挑戦してみたい
ことは?

4

学生に
メッセージを
お願いします!

音楽科

音楽総合コース(作曲)



松宮 圭太 専任講師

Keita Matsumiya

ANSWER

1 東京藝術大学大学院を修了後、パリ国立高等音楽院とイルカムで学びました。専門は作曲、楽曲分析、コンピュータ音楽です。担当科目は作曲分野の専門授業の他、音楽情報機器演習、即興法などのクラス授業を受け持っています。

3 大分・九州の伝統文化や音楽に触れ、此処を拠点とする音楽家、芸術家、研究者とのコラボレーションを通じて制作が行えればと願っています。とりわけ宇佐や高千穂など日本神話に関係した土地や伝説、逸話に関心があります。

2 昨年の夏までマドリードのカサ・デ・ヴェラスケスに滞在し、ギター小協奏曲を作曲していました。その後はパリで、秋には舞踏集団大駱駝艦のパリ公演のために舞台音楽を作製し、冬にはオルレアン国際ピアノコンクールに参戦する友人のためにピアノ曲を作曲していました。

ANSWER

1 京都造形芸術大学を卒業後、愛知県立芸術大学大学院に進学しました。ビジュアルデザイン・グラフィックデザイナーとして勤務した後、教員として活動するため昨年から非常勤のデザイン教員をしていました。

3 つい昨年まで企業内でデザイン実務をやっていたので、教員として着任し教育・研究に携わること自体が挑戦の連続です。まずはこの新天地で、教員としての本分をしっかり果たせるように努力していきたいです。

2 化粧品メーカーの宣伝部やテレビ放送局のグループ企業など、インハウスのグラフィックデザイナー・アートディレクターとして勤務した後、教員として活動するため昨年から非常勤のデザイン教員をしていました。

4 ビジュアルデザイン・グラフィックデザイナーの楽しさや魅力を、ものを創っていく中で皆さんと一緒に探っていきたいと思います。これからどうぞよろしくお願いいたします。



美術科

デザイン専攻
ビジュアルデザインコース

幸島 伸 専任講師

Shin Kojima

サービスラーニング報告

サービスラーニングとは「大分で学んだことを地域で活かし活動することで学びの意義を知る」を目的とした本学の特色あるプログラムです。単なるボランティアでは終わらない、主体性・協調性・論理性のある「社会人材」の育成を目指しています。

詳細やほかの活動は、情報コミュニケーション学科HP
<http://oitapc-clis.jp/>
 同Facebookでご覧いただけます。
 *便利なQRコードをご利用ください。



「Product Design Review 2017」 デザイン専攻プロダクトデザインコース2年生



「ビジュアルデザインコース課題制作展」

デザイン専攻
ビジュアルデザインコース

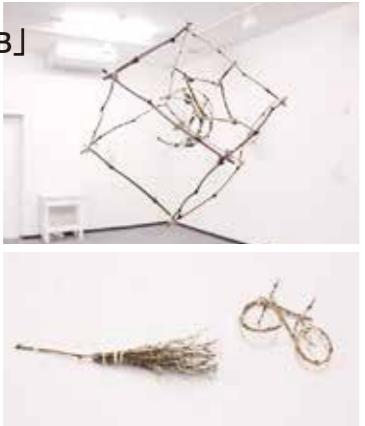


「オム山ライス展」 美術専攻2年生 谷口茉鈴



「竹の造形習作展_B」

デザイン専攻1年生



「背景展」 美術専攻副手 上野真実



President's column



学長
中山 欽吾 Kingo Nakayama

学長コラム

卒業式や入学式が終わったのはついこの間と思っていたら、もう5月の連休も終わって、前期の学習に拍車がかかり始める時期になりました。1年生の皆さんはそろそろ本学中心の生活に慣れてきた頃ではないかと思いまして、生活リズムを大学での勉学を中心にして、生活環境が大幅に変わった皆さんには、学業に集中できるように、まず健康に留意して、生活環境が大幅に変わった皆さんに意して、生活リズムを大学での勉学を中心としたものにしていくことが大切です。サポートしてくださる専門の先生もおられます。これから夏休みまでに大学生として恥ずかしくない行動を身に付けてください。

本学には、専門分野の知識に加えて、その分野で社会との接点を十分に理解される先生が多数います。短大という限られた期間の中でも、単に講義を聴くだけではなく、これらの先生と一緒に社会に出ていき、社会体験をすることも将来自分がどのような仕事をしたいのかを把握できる大切な機会であります。また、先生が開拓してくれたインターネットや芸術緑丘高校の皆さんにとっては、以前と違ってすぐ目の前ですので、多くに活用してもらいたいと思います。

4月21日(土) 第96回あしなが学生募金に 参加しました。

「あしなが育英会」は、交通事故で親を失った遺児の支援から始まり、病気遺児、自死遺児、災害遺児へとその対象を広げてきました。遺児たちが自分たちで募金活動を行うとともに集いという集会で自分たちの経験を語り、つらい体験をのり越える心のケアを行っています。奨学金制度が拡大される一方で、経済状況の悪化などで返済できなくなる「奨学金破綻」が問題となっています。あしなが育英会は少しでも多くの遺児たちが学業を継続できるように、4月から給付型の奨学金制度をスタートしています。また、国際的な取り組みとしても深刻な状況にあるサハラ砂漠以南のアフリカの遺児支援も行っています。



5月26日(土) 府内学生エコフェスタを開催!

府内五番街で府内学生エコフェスタを開催しました。このイベントは、まちなかにぎわいや環境について考えようと、学生が企画したものでした。恒例のキャンドルナイト・世界一小さな花火大会の他、府内丑舞の方々に参加していただいたり、エコバッグ作りのワークショップやさまざまなステージ企画が行われました。午前中は雨でしたが、開催時刻の13時に雨がやみ予定どおりに実施されました。ヨーヨー、スーパーボール作り、ペットボトルのキャップを使った麦わら帽子のアクセサリー、環境クイズラリーなどたくさんの子どもたちが参加してくれました。参加していただいた皆さまのおかげで、今年も無事成功に終わりました。たくさんのご参加、ありがとうございました。



日々是精進

第52回大分市美術展 大分ケーブルテレビ賞
専攻科美術専攻メディアデザインコース2年生 富山智文

大分県埋蔵文化財センター オリジナルキャラクター採用
美術科デザイン専攻ビジュアルデザインコース2年生 森本真咲

2018春節祭inおおいた ボランティア感謝状贈呈
国際総合学科2年生 中山穂南

第20回記念九州音楽コンクール声楽部門大学生クラス
審査員特別賞 音楽科声楽コース2年生 北脇崇也

第56回北九州芸術祭クラシックコンクール
奨励賞 専攻科音楽専攻管弦打コース(フルート)2年生 吉田奈々子
部門優秀賞 音楽科管弦打コース(ファゴット)2年生 山下真紀

奨励賞 音楽科管弦打コース(フルート)2年生 柴田楓

第34回 全日本ジュニアクラシック音楽コンクール全国大会
奨励賞 音楽科ピアノコース2年生 川村想乃



私たち学友会は現在22名で活動中です。イベントの企画や運営が主な活動で、前期はスポーツ大会や七夕祭を開催します。4学科の学生が、それぞれ意見を出し合いながら和気あいあいと楽しく話し合いをしています。大きなイベントに向けて、地域の方や先生方との関わりも増えています! 私たちと一緒に芸文短大を盛り上げていきませんか? 毎週火曜日18時から、人文棟1階101教室で活動しています。興味のある方は気軽にお越しください! おまちしています! Twitterでさまざまな情報提供をしています。ぜひ、ご覧ください!

Twitter : @GakuyuGetan